

「日々の理科」(第 2075 号) 2020, -3, 15

「夜の森の桜」

お茶の水女子大学附属小学校教諭

お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター研究員

田中 千尋 Chihiro Tanaka

「夜の森」(よのもり)というのは、福島県富岡町にある地名である。原発事故の影響で何年間もほとんど無人の街だった。ここは桜の名所で 私も震災前に一度歩いたことがある。



常磐線が不通だった頃の「夜ノ森駅駅舎」
出入口や窓はベニヤ板で塞がれていた。



荒廃した「夜ノ森駅前商店街」

立入禁止の期間が長かったので、商店は荒れ果て、歩道は草むし、イノシシなどの野生動物がうろついていた。再建にはまだ時間がかかるだろう。

一番近い駅は常磐線の夜ノ森駅(地名は「夜の森」だが駅名は「夜ノ森」)だが、この駅も原発事故後最後まで不通の区間にある駅だった。その不通区間もこの3月14日に開通し、夜ノ森駅にも列車が来るようになった。今年の桜並木はきっと賑わうだろう。6年生が卒業して、余裕ができれば、再訪したいと思っている。

